

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	会議のたび、理念を暗唱、確認し、実践につなげている。また年1回ないし2回、理念についての勉強会を実施している。	事業所の理念の骨子に基づき、全員で勉強に努めています。利用者本位のケアに努め、地域から孤立しない、自然体でその人らしい暮らしを支えるよう実践しています。	全員での話し合いからも、更に作り上げられるものを期待します。
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の行事(どんど焼き・運動会・文化祭等)には積極的に参加しており、地域の作物(米・野菜・豆腐・牛乳・卵等)を購入することにより日常的に交流している。	毎日の散歩付き添い時には、挨拶、道路のゴミ拾いをする等付き合いを深めています。保育園児の散歩コースとなり、立ち寄ってくれます。地域文化祭では、利用者作品の展示交流の場にもなっています。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	地域優先雇用を心掛けている為、入居者の散歩等、できるだけ制約のない生活を送るために地域の方々に認知症のご理解をいただき見守り支援していただいている。		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に1回、ご家族、民生委員、区長、市担当者等の参加のもと、状況報告、意見交換等をおこないサービスの向上に活かしている。	会議を通して、地域の方達から事業所が行う秋祭りのお手伝いの申し出があり、盛り上げていただきました。各界の方達の出席を得られ、諸問題の対応などについて、相互理解に努めています。	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	年2回の実地指導、2ヶ月に1回の運営推進会議等で施設として向上してゆくよう、相談及びご指導を真摯に受け入れ活かしている。	市担当者は、必ず運営推進会議に出席され、指導アドバイスを受け、ホーム向上に生かしています。また市の福祉部会では認知症ケアの勉強会が行われ、発表の場もあります。相談等でも連携は密にしています。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	拘束委員会を発足させ、意識改革に努め、拘束のないケアに積極的に取り組んでいる。玄関の施錠は開放しており、見守りで散歩にも自由に外出できる様支援している。	アセスメントを密にして、ユニット会議で検証を重ね全員で共有します。野外活動を中心のケアに、全員で取り組み、利用者の精神安定を図る努力をしています。意識改革の徹底に、1つ1つの努力の積み重ねが行われています。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待について学ぶ機会を設け、防止に努めている。虐待が見過ごされることなくスタッフ間でも防止能力を身につけるシステムにしている。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	ご入居者に成年後見人制度をご利用の方もおられる為、施設内研修はしているが理解を深めるための研修の必要性を感じている。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	十分な時間での説明を実施、ご理解をいただいている。		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	年1回家族アンケートを実施、ご意見の反映した運営に努めている。	推進会議の中で家族の意見が聞かれる、面会時にも直接お聞きし、直ぐにユニット会議にかけ対応します。アンケートの内容を分析し、その結果を全職員で共有して対応しています。	全ての利用者、家族の意見要望を聞かれる取り組みに、さらなる配慮を期待します。
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	年1回職員アンケートを実施、意見の反映した運営に努めている。	各ユニットに、提案事項を書くノートを置いています。気づきボックスを設置、職員間の気づきを日に1つは書き、ユニット会議で反映されます。職員アンケートや自己評価表を提出し、運営に生かすシステムが構築されています。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	年1回自己評価も含め、コンピテンシー評価制度を導入している。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修を受ける機会を設け、資格取得の為に支援をしている。法人内では資格取得の補助金制度もある。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域のグループホーム連絡会に所属し、研修、交流会に参加している。また法人内ではエリアで実施される研修会、事例検討会等に参加して、サービスの向上に取り組んでいる。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	情報や言動を、スタッフ間で共有し、より良い関係づくりに努力している。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	申込時、家族との面談の中での情報をスタッフ間で共有し、要望に沿えるよう信頼関係を築く事に努力している。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	申込みの際、面談の中で、必要と思われるサービスを見極め他のサービスの提案もさせていただいている。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	日常生活の中で、ご一緒に行える作業をしたり、出来ること出来ないことの見極めをし、一放的なケアをしないよう努めている。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	毎月、ご入居者の様子をお手紙でお知らせし、ご家族との関係を大切にしている。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご家族、ご友人、親戚等多くの面会者が訪れている。また再度ご訪問いただけるよう対応に心掛けている。	家族からの情報で、親戚知人友人が多数来訪されます。住み慣れた場所を通って、目的地に外出もします。ケースバイケースでご自宅までお送りすることもあります。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずにご利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	ご入居者一人一人を把握し、入居者間の関係等、より良い環境づくりに配慮している。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退居後も必要に応じて、居宅のケアマネや病院のソーシャルワーカー等と連携を取り、支援している。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご本人の意思を大切に、言動、表情等から思いや希望の把握に努めケアに活かしている。	その方に、しっかりと寄り添い、希望通りに過ごしてもらい、その方の思いを探り、見極める努力をしています。ここまで生きてこられた過程、家族からの情報収集も丁寧に行います。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居時のアセスメント、生活歴を個別ファイルにフェイスシートとしてファイリング。スタッフ間で共有できるようにしている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	入居者お一人お一人の有する能力、身体的現状を常に把握するように努め、日々変化に対応しつつ、活力ある生活を送ることができるよう配慮している。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	リーダー会議、ユニット会議にて、毎月話し合いを設けている。ご家族からの要望などは面会時に話し合い介護計画に反映している。日々の変化はカンファレンスを行い申し送りで共有し現状に即したケアを実践し、介護計画に反映させている	全職員で、細かな情報提供を欠かさず行い、共有しています。その場その場の状態をカンファレンスし全員で介護計画を作り上げていきます。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別記録を読み返したり、日々の申し送りでの情報をスタッフ間で共有しケアに活かしている。個別記録とは別にカンファレンスノート、申し送りノートなどを活用し、介護計画の見直しに反映させている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	病院の受診、本人希望の買い物等、サービスの多機能化に取り組み、柔軟な支援を行っている。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	お一人で散歩ができる方には自由に外出していただいております。地域の方々の支援があつての事と感謝している。2名の男性が一人散歩を楽しんでいる。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主治医との連携の下、本人、ご家族の意向に沿った受診ができるよう支援している。	本人、家族と話し合い、事業所の主治医に変わられる方もあります。医師とは日常の体調等の報告、通院介助等ですっかり連携をとり、アドバイス、指導を受けます。家族にも連絡、報告は随時行っています。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	日々健康チェックを行い、少しの変化にもホーム看護師に相談し、主治医に相談できる体制になっている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入退院時の医療機関からの説明にも積極的に関わり、家族とともに病院関係者とも良好な関係を保っている。		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	医療連携加算も取得し、看取りの指針も定めている為、ご家族にも契約時説明しご理解いただいている。家族のご希望によっては、看取りも行っている。	早い時期に看取について説明はするが、重度化にともない、希望により看取り指針の意志確認書を作り、家族、中核病院の医師、事業所の主治医、ホームの看護師、職員の連携で、安心できる看取りに取り組んでいます。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	マニュアルを備えており、急変時の対応にスタッフが苦慮しないような体制になっている。が訓練も定期的な実施する必要性を感じている。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回は消防に届け消防職員指導の下、訓練を実施。毎月5日か10日にホーム独自で訓練を実施。	消防署の協力、指導もあり、利用者と職員で毎月独自の消火、避難、通報など訓練を行い、安全対策への意識を高めています。	何ができたのか、問題点、反省点等、次につなぐための書類整備の取り組みに期待します。

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	当ホームの理念でもあり、認知症介護の真髄と言われる事などで意識して個別ケアの徹底を実践できるよう、システムを構築している。	言葉遣い、声かけ、プライバシーを守るなど、個人を尊重した対応を徹底するようにしています。「気づきボックス」に職員同士も投稿、来訪者の声も聞き取り、お互い注意しあっています。	尊厳ある姿を大切にするケアについて、全職員の更なる徹底を期待します。
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日々のケアの中で、本人の希望を導きだしたり、選択できる場面を作っている。全員で出来る事より、個別の選択を重視したケアを心がけている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ご入居者のペースにあわせた生活が送れるよう配慮している。食事時間、入浴時間等決まった時間はあるが、その範囲だけに止まらず、随時対応にしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	月1、2度美容師による散髪の機会を設けている。また、洋服や、帽子等好みのものを選ぶよう配慮している。		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来ることを見極め楽しみながら手伝えるよう配慮している。又季節の歳時を共に手作り食材で楽しんでいる。お彼岸のおはぎ作り、稲荷ずし、太巻ずし、なますづくり、白菜漬、ラッキョウ漬、梅酢作りは定番になっている。	職員と一緒に、手作りすることを楽しんでもらっています。作れない方は匂いや雰囲気を感じ取り、集まって会話も弾み、盛り上がっています。漬け物も完成するまでの過程を、目に付き易く工夫して楽しまれています。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	表を用い、栄養バランス、水分量等把握し、個別の健康状態の情報をスタッフで共有して支援している。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを実施し本人に応じた口腔ケアを指導、定期的に義歯の洗浄もしている。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	状態に応じた対応に心掛け、自立に向けた支援をしている。日中は自立、誘導などで排泄を行う入居者が9名全員。夜間はパット対応者が2人。その他は自立、誘導。夏は布パンツ対応を増やしている。	その方の状態によっても違うが、トイレで排泄されること、布パンツ使用にむけて取り組んでいます。利用者の様子等から、自尊心に配慮した誘導に心がけ、情報共有し支援しています。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	水分摂取量の把握に努め、服薬に頼らず、ヨーグルト、牛乳、蜂蜜などで排泄コントロールをしている。その他排泄運動などを実施。		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	本人重視の支援を実施。夏場などは、畑仕事の後、散歩の後等、汗を流しす為にシャワー浴、入浴と多様化して対応している。	各ユニットに、ゆつたりとした風呂場があり、本人の希望に合わせているが、暑さ寒さが分からない方や、失禁があった場合など、こまめに対応しています。他ユニットへ誘ってみる等の気分転換の工夫などで楽しまれています。	夕方の入浴を試行錯誤しておられます。取り組みに期待します。
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	湯たんぽ対応や、コタツ、ソファ等を利用して眠れないご利用者に対して添寝対応等、状況に応じた対応で支援している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬による事故防止、服薬による変化など、複数の目で確認できるシステムになっている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	花壇の手入れ、畑仕事、食材づくり、食事の準備、かたづけ、等能力に応じた役割を持つ事で、生きる活力を見いだせるよう支援している。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	お一人で散歩が可能なご入居者には、希望時随時外出。日常的に戸外への散歩、買い物、外食、ドライブ等を楽しんでいる。	地域の方達の協力もあり、毎日散歩に出かけられるような取り組み、又希望に合わせて買い物、図書館、ドライブ、外食等の支援をしています。	高齢の方等の五感の刺激など、更なる取り組みに期待します。

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	外出時には、希望に応じて預かり金の中から、使えるよう支援している。玄関先に設置してある自働販売機よりジュース類は購入できるシステムになっている。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	可能な限り、電話をかけたり、手紙のやり取りができるよう支援している。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節の花を飾ったり、自ら制作した作品を飾ったりして、心地良い生活空間を演出するよう配慮している。	共同空間は広く確保され、整然とし明るく、毎月題材が変わる利用者の作品、イベントの写真などが掲示しており、居間では椅子式の炬燵で、食後をくつろがれる利用者の笑顔も見られ、生活感が溢れています。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	ユニットのあちらこちらにテーブルやこたつ等で、個人、数人でくつろげるよう配慮している		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、なじみの家具、持ち物などを持ち込んでいただいている。中には仏壇を持ち込んでおられる方もいる。	居室は広く、使い慣れた洋服タンス等もあり、整頓されています。仏壇や家族の写真が落ち着きを表しています。入居前の趣味の作品と、できる範囲で継続されている作品が並び、楽しみと居心地の良さが工夫されています。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	バリアフリーとなっている為、車椅子の方でも自走でトイレを使用している。トイレ、浴室、居室等解りやすく表示している。どこでもスタッフを呼べるよう、コール対応できるようにしている。		